

様式第2号(概要) (学部学科等の課程)

## 認定を受けようとする大学の課程の概要

大学名		大阪経済大学(学部学科等の課程)						
設置者名		学校法人大阪経済大学						
大学の位置		大阪府大阪市東淀川区大隅2-2-8						
学部名	学科等名	入学定員	設置年度	認定を受けようとする 免許状の種類 (免許教科・領域)	現在認定を受けている免許状の種類(免許教科・領域) (認定年度)			
					幼・小	中・高	特支	養教・栄教
経済学部	経済学科	680	昭和24年度	高一種免 (地理歴史)		中一種免 (社会) (令和元年度)		
						高一種免 (公民) (令和元年度)		
	地域政策学科	—	平成14年度			高一種免 (商業) (令和元年度)		
						中一種免 (社会) (令和元年度)		
経営学部	第1部(昼間学部) 経営学科	430	昭和39年度			中一種免 (社会) (令和元年度)		
	第1部(昼間学部) ビジネス法学科	200	平成16年度			高一種免 (公民) (令和元年度)		
	第2部(夜間学部)	50	昭和39年度			高一種免 (商業) (令和元年度)		
情報社会学部	情報社会学科	300	平成24年度			高一種免 (商業) (令和元年度)		
						高一種免 (情報) (令和元年度)		
人間科学部	人間科学科	200	平成14年度			中一種免 (社会) (令和元年度)		
						中一種免 (保健体育) (令和元年度)		
						高一種免 (公民) (令和元年度)		
						高一種免 (保健体育) (令和元年度)		
入学定員合計		1860						
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経済学部地域政策学科は、令和4年度末をもって教職課程認定を取り下げる予定である。</li> <li>・経営学部第2部は夜間の課程である</li> </ul>							

様式第2号（高・教科及び教科の指導法に関する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（高・教科及び教科の指導法に関する科目）																	
認定を受けようとする学部・学科等	経済学部	経済学科	入学定員 680	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 24単位				2. 学 位 学 士（経済学）		3. 学位又は学科の分野 経済学関係							
認定を受けようとする免許状の種類（免許教科）	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				専任教員				備考						
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数	共通開設		教授	准教授	講師	助教							
				必修	選択	学校種等					学科等						
高一種免 (地理歴史)  教 科 及 び 関 連 の 指 導 専 門 的 事 項 目	教 科 に 関 する 指 導 専 門 的 事 項	日本史	日本史概説	2		中 (社会)	同	高木 久史 (高木 久史)	内山 一幸			※「教科に関する専門的事項」の選択科目から8単位選択必修					
			日本経済史	2		中 (社会)	同										
			日本経済史特論	2		中 (社会)	同										
		外国史	東洋史概説	2		中 (社会)	同	山本 正 (高木 久史) (山本 正) 浅野 敬一 (浅野 敬一)	吉田 建一郎 上宮 智之								
			西洋史概説	2		中 (社会)	同										
			経済史基礎	2		中 (社会)	同										
			西洋経済史	2		中 (社会)	同										
			西洋経済史特論	2		中 (社会)	同										
			世界経済史	2		中 (社会)	同										
			現代経済史	2		中 (社会)	同										
	アジア経済史	2		中 (社会)	同	閻 立 (閻 立) (閻 立)											
	経済学史	2		中 (社会)	同												
	経済学史特論	2		中 (社会)	同												
	人文地理学	人文地理学	2		中 (社会)	同	梅村 仁						日中交流史	2		中 (社会)	同
		自然地理学	2		中 (社会)	同											
		地域経済論	2		中 (社会)	同											
		地域開発論	2		中 (社会)	同											
		経済地理学	2		中 (社会)	同											
		都市計画	2		中 (社会)	同											
		都市政策	2		中 (社会)	同											
地誌	地誌	2		中 (社会)	同	鈴木 隆芳	大野 あずさ				中国近現代史	2		中 (社会)	同		
	地域文化論	2		中 (社会)	同												
	アメリカン・スタディーズ	2		中 (社会)	同												
フランス語圏文化論	フランス語圏文化論	2		中 (社会)	同						中国近現代史特論	2		中 (社会)	同		
	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目																
各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	社会科・地理歴史科教育法Ⅰ	2				他						人文地理学・自然地理学	2		中 (社会)	同	
	社会科・地理歴史科教育法Ⅱ	2				他						地誌	2		中 (社会)	同	

●単位数 A. 教員の免許状取得のための開設総単位数

60単位

B. 共通開設単位数

(他学科等の科目をあてる場合の単位数を含む。)

10単位

C. 教員の免許状取得のための必修科目

(選択必修科目の単位数を含む)

24単位

D. 教員の免許状取得のための選択科目

36単位

●専任教員数(教科に関する専門的事項)

10人

●必要専任教員数(教科に関する専門的事項)

3人

※専任教員数(合計)には「各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)」の専任教員は含まないこと。

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（高・大学が独自に設定する科目）								
認定を受けようとする学部・学科等	経済学部	経済学科	入学定員 680	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 12単位	2. 学 位 学士（経済学）	3. 学位又は学科の分野 経済学		
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考				
		授業科目	単位数					
			必修	選択				
高一種免 (地理歴史)	大学が独自に設定する科目	学校インターンシップ 人権教育論 教育と社会 教育・学校心理学 道徳教育の理論と実践 現代と教育 障害者・障害児心理学	2 2 2 2 2 2 2	2 2 2 2 2 2 2	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上を修得			
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）		0 単位					
	・教員の免許状取得のための選択科目		14 単位					
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計		43 単位					

様式第2号（第66条の6に定める科目）

教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目						
認定を受けようとする 学部・学科等	経済学部	経済学科	入学定員 680	学 位 学 士（経済学）	学位又は学科の分野 経済学	
免許法施行規則に定める 科目区分	単位数	左記に対応する開設授業科目			備考	
		授業科目	単位数			
				必修	選択	
日本国憲法	2	日本の憲法	2			
体育	2	スポーツ方法学	2		2科目より1科目必修	
		レクリエーション方法学	2			
外国語コミュニケーション	2	英語 I a[R&W]	1		6カ国語の同じ言語の種類の中から2科目必修	
		英語 I b[L&S]	1			
		フランス語 I a[講読]	1			
		フランス語 I b[文法]	1			
		ドイツ語 I a[講読]	1			
		ドイツ語 I b[文法]	1			
		中国語 I a	1			
		中国語 I b	1			
		スペイン語 I a[講読]	1			
		スペイン語 I b[文法]	1			
朝鮮語 I a	1					
朝鮮語 I b	1					
数理、データ活用及び人工知能に関 する科目又は情報機器の操作	2	データ処理基礎	2			

様式第2号(中高・教育の基礎的理解に関する科目等)

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織(中高・教育の基礎的理解に関する科目等)											
認定を受けようとする学部・学科等	経済学部		経済学科		入学定員合計	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教育の基礎的理解に関する科目等 中一種免27単位、高一種免23単位			2. 認定を受けようとする免許状の種類 高一種免(地理歴史)		
開設体制	施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目				専任教員			備考
	科目	各科目に含めることが必要な事項	単位数	授業科目	単位数	共通開設 学校種等	教授	准教授	講師	助教	
大学において共通開設(ただし、一部科目は人間科学科にて開設)  共通開設する学科等の入学定員の合計(今回申請する学科等以外も含む。)  1860人	教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	学校と教育の歴史	2		高津 芳則				
		教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想		教育学入門		2		(樋口 太郎)			
教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。)		教職概論		2					中西 修一朗		
教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)		教育行政学		2			(高津 芳則)				
幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		教育心理学概論		2							
幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		子どもの臨床心理学		2							
特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援教育概論		2							
教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)	教育課程論	2						(中西 修一朗)			
道徳、総合的な学習の時間等の指導法に関する科目及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	中10 高8	道徳教育の理論と実践	2						中免のみ	
	総合的な学習の時間の指導法		特別活動および総合的な学習の時間の指導法	2						特別活動の指導法を含む	
	特別活動の指導法										
	教育の方法及び技術		教育方法論	2				樋口 太郎			
	情報通信技術を活用した教育の理論及び方法		教育におけるICT活用	1				(樋口 太郎)	(中西 修一朗)		
	生徒指導の理論及び方法		生徒・進路指導論	2							「進路指導及びキャリア教育の理論及び方法」を含む
	教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法		教育相談の理論と方法	2					坪田 祐季		
教育実践に関する科目	教育実習	中5 高3	教育実習Ⅰ		5		(高津 芳則) 藤澤 宏樹	(樋口 太郎)	(中西 修一朗)	教育実習Ⅰ: 事前・事後指導1単位を含む。中免のみ必修。 教育実習Ⅱ: 事前・事後指導1単位を含む。高免のみ履修可。 高免は教育実習Ⅰ・Ⅱを選択必修とし、一方のみ履修可。	
	教育実習		教育実習Ⅱ		3		(高津 芳則) 藤澤 宏樹	(樋口 太郎)	(中西 修一朗)		
	学校体験活動										
	教職実践演習	2	教職実践演習(中・高)	2			(高津 芳則) 藤澤 宏樹	(樋口 太郎)	(中西 修一朗)		
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目(選択必修科目の単位数を含む)			26単位		●専任教員数(教育の基礎的理解に関する科目等)			5人		
	・教員の免許状取得のための選択科目			4単位		●専任教員数(各教科の指導法)			0人		
						●必要専任教員数			4人		

※専任教員欄の網掛けは消去しないこと。